

活 用 事 例	大分市立大在中学校	望月陽一郎教諭
活用事例タイトル	話し合う・・・⑥図に書き込む	
対象授業科目/活動	理科	
授業または活動の概要(目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など)	<p>○教科書の図(地震の揺れの広がり)をタブレット画面に呼び出し、揺れ始めた時間を見ながら、同時に揺れ始めた点を線で書き込み、揺れの広がり方を図に表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用タブレット・・・Windows タブレット (Microsoft SurfaceRT, NEC タブレット併用) ・使用アプリ・・・MetaMoji Note Lite (WindowsRT 版、Windows 版) 	
評価、振り返り(活動の評判や児童・生徒の声など)	<ul style="list-style-type: none"> ○「書き込むペンの色を変えていいですか?」という声が子どもから出てきた。 ○グループの中で2台を使いながら話し合っていることができた。 ○図にするとわかりやすい。 <p>・自動的に書き込まれてしまうため、次のクラスで使用する際、元データを上書きして戻す作業が必要となった。さらに工夫したい。</p>	
ICT 活用により期待できる効果 ICT 活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・図を読み取り、書き込むという作業をグループの中で話し合いながら進めることができました。 ・教科書の図と違い、書き直すことができるため、修正が容易。 <p>タブレットでできた図を教科書に書き戻すことで、個人の理解も進みやすい。</p>	